



# あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

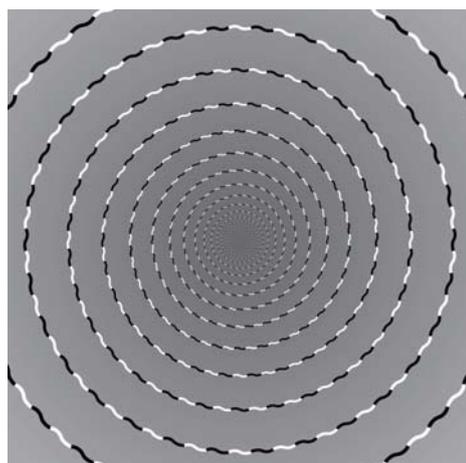
2016.9月号

情報コーナー

## 錯視 錯覚の科学

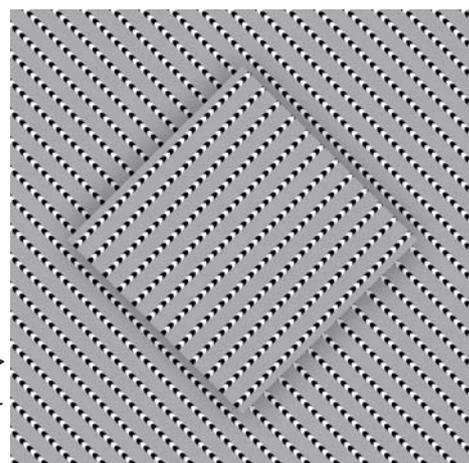
10月7日(金)まで

博物館・美術館・中央図書館3館コラボレーション企画として、美術館の企画展「不思議なアート トリック トリック ハッ!と トリック」に合わせて7月から開催されていた「錯視錯覚の科学」展。美術館の展示は8月で終了してしまいましたが、こちらは10月7日までの開催です。週替わり錯視プリントも絶賛配布中。夏休みに見逃してしまった人でも、まだ間に合います! 人間の眼と脳と光が織り成す不思議な錯視錯覚の世界、ぜひ体験しにお越しください。



©北岡明佳 2016

←「重力波の渦巻」  
渦を巻いているように見える白黒の  
曲線…実はすべて同心円である



©北岡明佳 2016

「凧」→  
内側の領域が風の揺られる凧のよ  
うに、跳ねるように動いて見える。

### <関連イベント>

体験学習「回って見える不思議な絵を作ろう」

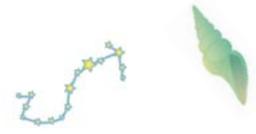
日時: 9月10日(土) 午後1時~午後1時45分(実施期間中はいつ来ても参加可能。10分程度で作れます。)

場所: 博物館1階 科学教室

参加費: 無料



# 2016年夏の平博 イベント風景



今年の夏も博物館では様々なイベントを実施しました。夏の行事の様子を少しだけご紹介します。

**7/24**  
みんなで調べよう!  
2016 セミの抜け殻調査  
湘南平・こどもの森で蝉の抜け殻探し。



**7/28**  
自然観察入門講座  
「貝化石を調べよう」  
大磯の海岸で化石採集。熱心に化石を探しました。



**8/7**  
ジュニア天文教室  
「星座博士になろう」  
立体模型を作って星座の姿について勉強しました。



**7/24**  
特別展記念講演会「平塚市博物館・現在・過去・未来」  
現館長と前館長によるリレートークを実施。



**8/4**  
体験学習  
「ペンハムのコマを作ろう」  
白黒なのに回すと色が見える錯覚コマを作りました。



**8/12**  
体験学習  
「縄文人になろう」  
火起こし、弓矢体験、竹笛作りを通して縄文人の生活に触れました。



## 田村の石仏めぐり

毎秋恒例の石仏見学会。今年は田村の石仏をめぐります。田村は、大山と江の島を結ぶ田村通り大山道が通り、かつて夏には大山参りの旅人の往来でにぎわった地で、2基の大山道標が残されています。また、単体像の道祖神は、市内で田村と大神に特徴的な道祖神の姿です。こうした田村の石仏を当館「石仏を調べる会」会員の案内と解説で学びます。石仏を通して先人たちの思いを探ってみませんか。

日時：10月23日(日) 9時30分～15時  
行先：平塚市田村  
申込：往復はがきに行事名・住所・氏名・電話番号を記入してお申込みください。  
締切：10月13日(木) (当日消印有効)  
定員：20名 (応募多数の場合抽選)  
備考：雨天の場合は博物館講堂で実施します。



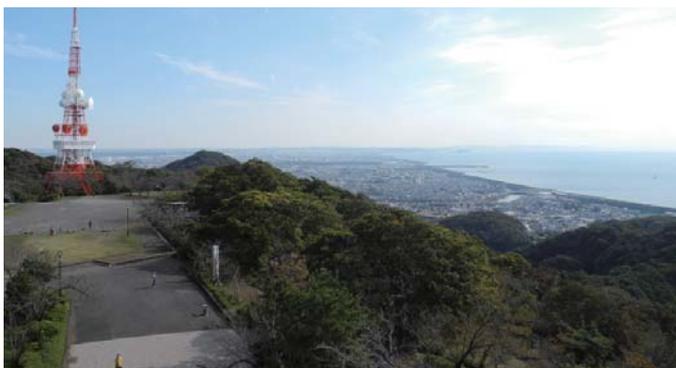
**旧田村十字路の大山道標**  
宝暦9(1759)年建立  
正面に「右大山道」、右面に「左ふじさわえのしまかまくら道」とあり、大山参りを終え江ノ島方面へ向かう人のために建てられた道標。



**田村下町の単体道祖神**  
享保4年(1719)年建立  
田村と大神の道祖神18基のうち12基が単体像。なかでもこの道祖神は建立年代が最も古く、「道祿神」の神名が珍しい。

## 相模川流域ジオツアー入門

私たちが暮らす相模川流域の大地(ジオ)には、世界に誇れる地球遺産が数多く残されています。「相模川流域ジオツアー入門」は、相模川流域の地質や地形、そこに根付いた人々の文化や歴史について、直接その目で観察することで学ぼうという企画です。第2回は湘南平から高麗大橋にかけて歩き、大磯丘陵の地形や地層、そこに残る文化遺産などを観察します。



### 第2回「大磯丘陵の地形と旧東海道」

行き先：湘南平～高麗大橋  
実施日：10月23日(日) 9時～17時  
参加申込：往復はがきに行事名・住所・氏名・電話番号を記入してお申込みください。  
締切：10月12日(水) (当日消印有効)  
定員：20名 (応募多数の場合抽選)  
備考：雨天時中止

←湘南平からみた相模湾岸。湘南平はなぜこんなに高いのでしょうか？

館長の星空解説「いつもの星空」

## 星が落ちた話★

相模川中流域には、空から星が落ちてきたという話があちこちにあります。この地域は、ひょっとしたら「隕石」に狙われているのでしょうか・・・!?

伝説の地をご紹介しながら、その意味を推理してみます。

投影日：9月11日(日)

時間：午後3時30分

観覧料：200円(18歳未満・65歳以上無料)

定員：70人



厚木市の梅香寺跡にある「星が落ちてできた井戸」

まだまだやっています!

## プラネタリウム 幼児向け番組

### ほしみる おじさん -みちかなうちゅうのおはなし-

7月9日までの毎週土曜日午前11時から投影していたプラネタリウム幼児向け番組「ほしみる おじさん -みちかなうちゅうのおはなし-」8月以降も第2・第4土曜日午前11時の回に投影をしています。幼児向け番組の時間は少しくらいさわりでしまっても泣いてしまっても大丈夫☆

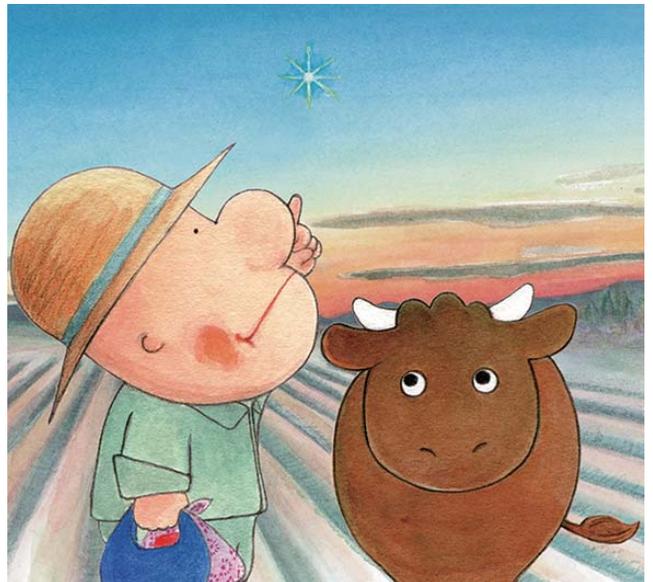
一般向け番組はまだちょっと早いなあ、というお子さんは、まずは幼児向け番組でプラネタリウムデビューをしてみませんか?

<投影情報>

日時：8月～3月の第2・第4土曜日 午前11時～

観覧料：200円(18歳未満65歳以上無料)

※「親子ほしぞらタイム」は終了しています



## 博物館実習生企画展示

9月16日(金)から  
9月29日(木)まで

当館では博物館学芸員資格取得をめざす実習生を毎年受け入れています。今年度は11大学から14名を受け入れ、9月7日(水)～15日(木)まで博物館実習を実施します。実習の最後には実習生が展示を企画・制作し、9月16日(金)～29日(木)まで寄贈品コーナーに展示します。どのような展示になるか乞うご期待!

Calendar table for September (9月) with columns for date, event name, location, and status. Includes events like '夏期特別展「レンズが見たひらつか2 1976-2016」展示解説' and 'プラネタリアム一般投影「賢治が綴った星空」」.

Calendar table for October (10月) with columns for date, event name, location, and status. Includes events like 'プラネタリアム一般投影「不思議な星と悪魔の星」」 and '秋期特別展「知られざる平塚のロケット開発」」.

☆: プラネタリアム投影日 ○: 申込制行事 ◎: 参加自由 無印: 年間会員制

【自由参加の行事】
◎夏期特別展「レンズが見たひらつか2 1976-2016」展示解説
◎体験学習「回って見える不思議な絵を作ろう」
◎スターウォッチング入門講座・秋
◎ろばたばなし
◎天文学入門講座「太陽系と惑星」

秋のイベント「プラネタリアム」19時まで開館
25日 飛道具と戦
26日 龍勢祭-手作りロケットの打ち上げ-
27日 宙から良弁がやってきた 市指定文化財大山寺縁起絵巻をよむ
28日 山から飛来するもの-どこからくる?
29日 ロケット打ち上げを体感しよう-プラネタリアムでロケット映像鑑賞会-

☆プラネタリアム特別投影「館長の星空解説『いつもの星空』」 3頁参照
☆星空と音楽の夕べ 投影日時: 9月18日(日) 午後4時
9月の休館日: 5日、12日、20日、26日、30日

あなたと博物館 44巻6号 通算477号 発行 平塚市博物館 2000
〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949
ホームページ http://www.hirahaku.jp/